



編集・発行 湘南希望の郷
〒252-0825 藤沢市瀬郷 1003
TEL0466-48-4500

Index

■ 30星霜（丹澤先生）	 P1.2	■ 強度行動障害内部研修	 P2
■ 利用者・家族会	 P3	■ 行事予定・編集後記	 P4

30星霜



明治国際医療大学名誉教授
元七沢リハビリテーション病院
リハビリテーション部長・東洋医学科部長
リハビリテーション臨床認定医（終身）

丹澤 章八

星霜（せいそう）：あまり使われない言葉ですが年月の言い換えです。希望の郷の歴史を辿るとき、この標題が昭和一桁生まれの者にはぴったり心にはまります。

30星霜に先立つとある日、目の前に五十嵐光雄氏の真剣な姿がありました。「念願であった身体障害者療護施設を作った。週に1日診療に来てほしい」唐突な申し入れです。でもそれが通用する仲でした。というのは、脳卒中後遺症のリハビリテーション医療に鍼治療の導入を企て、治療技能習得のために某国立盲学校の臨床現場に通い始めたのがきっかけで、当時盲学校を仕切っていた大先生に“変わった医者”だと気に入られ、数々の研修会に引っ張りまわされ、盲学校の先生との交流が芽生える中の、特に親交が厚かった方の一人が光雄氏であったわけです。

準地方公務員としては「そうはいきませんよ…」と冷たい対応。それでも土曜の午後を生かして月に一度通い始めて幾星霜、30年を数えるに至りました。

“神奈川のチベット（瀬郷地区のことを面白がってこのように表現することがありました）”巷の言い様はもっともと窓外を眺めな

がら、凸凹の砂利道に車を走らせていると、小川に向かってなだらかに下る斜面に、“瀬郷”と秘境の響きを残す古里には稀な、モダンな館「希望の郷」が忽然と現れました。館は五十嵐御夫妻想い入れの設計と後で知りました。その姿と言ひ、内実と言ひ、まさに時代の先駆でした。願わくは、ノーマライゼーションの実践という先駆の意志が、次の幾星霜に亘り常に福祉社会の先導役の姿で現成してほしいものです。

さて、30星霜、私はひたすら、障害を持つ方々の人生物語の聞き役に徹してきました。共感を超えて同感できた（お役にたてた）かどうか自信はありません。が、皆さんの物語は私の人生物語の中になお刻まれ続いています。

すでに光雄氏も、施設利用のおなじみの数人の方も鬼籍（あの世のこと）に入り、私も遠からず彼岸の風になるでしょう。その方々と連れ立って、川岸の彼岸花に導かれて「一幸」の暖簾を揺らし、稲穂の頭を撫でたついでにデイサービスの窓をトントンとたたくかもしれません。その節はどうぞよろしく。



◆ 丹澤先生のご紹介 ◆

丹澤先生は、実に情熱的で若々しい御年87歳のリハビリテーション専門医です。その一方で、禅の修行の傍ら、彫刻・陶芸・常磐津の名取りと多彩な趣味人で、豊かな感性をお持ちの方です。

先生が七沢リハビリテーション病院にお勤めだった頃に、初代理事長のたつての願いで湘南希望の郷にいらして頂けるようになり、以来30年、ほぼ毎月来所され、入居者・通所者の方々にアドバイスをしてくださっています。

30年前といえば、リハビリテーションという言葉も一般には浸透しておらず、リハビリテーション専門のお医者さんも一部の病院にいらっしゃるだけでした。ですから、施設を含めた在宅生活を送る方たちが、自分の体や生活について専門のお医者さんとお話しができる機会はとても少なかったのです。もちろん当施設での先生は、入所・通所されている方や職員にとってずっと頼りになる存在です。

職員向けに講義をしていただいたこともあります。また、ご利用者の中には、定期的にお会いして、その時に必要な言葉をかけていただくことで、「ぴりっ」としたり、「ほっ」としたりして、その後の生活に活かすことを楽しみにしている方もたくさんいらっしゃいます。

(希望通信編集部)



湘南希望の郷 強度行動障害 職員研修

北 村 稔

6月15日（水）に第1回強度行動障害内部研修が行われました。この研修は強度行動障害の支援について学び、専門的知識の向上を図り日々の支援に役立てていく事を目的として実施されました。

当日はご多忙の中、社会福祉法人藤沢育成会 湘南セシリア 妹尾 貢課長にお越し頂き、強度行動障害（自閉症の障害特性）について講義をして頂きました。

研修はキャップハンディの演習が中心に進みました。指示があるまで、紙を3cm角に切る作業を続けたり、意味の分からない言葉で相手とコミュニケーションを取り、伝わらない時の気持ちを感じてみたり、軍手をつけて感覚の体験をしたり、紙筒を覗いて見え方の体験をしたりしました。今回の研修では自閉症の方の価値観や考え方、感じ方、コミュニケーションの方法があり、一人ひとりを理解しその人にあった配慮が必要だという事を学びました。

※強度行動障害とは、直接的他害、間接的他害や自傷行為などが、通常考えられない頻度と形式で出現し、普通の環境では生活が困難な状況をいいます。

→ 不器用さを体験中



↑ 視野の狭さを体験中

※キャップハンディとは、「障害」「不利な条件」という意味のハンディキャップからきている造語。言葉の前後を逆にするには、「立場を入れ替える」相手の立場になって考えてほしいという願いが込められています。

◆せせらぎ会◆

暑中お見舞い申し上げます

八月（葉月）、湘南の熱い風が、遠く瀬郷の田園を、のどかに駆け抜ける。

一面の青田、青い空、湧き立つ雲の峰。

連日、絵に描いた様な真夏日に、すっかり色褪せ萎れた紫陽花。花暦は、雨に咲く花から、太陽に真っ直ぐ伸びる向日葵に、その主役の座はバトンタッチされた。

転じて、世界に目を向ければ、いよいよ平和の祭典リオデジャネイロ・オリンピックが開催される。

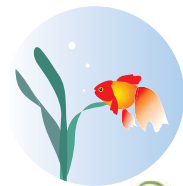
しかし、その一方で平穏な市民生活を脅か

す、無差別テロが世界各地で後を絶たない。先月、バングラデシュの首都ダッカでの、レストラン襲撃事件では、日本人8人を含む多くの人達が犠牲になった。非道なテロを糾弾する、憤怒と悲痛な声は記憶に焼き付き、いつまでも消えない。

この世界に垂れ込める、負の連鎖を治める処方箋は、いったいこの地球（ほし）に有るのだろうか。

8月6日、9日、15日と続く、日本の一番暑いこの時に、世界に平和のメッセージを発信する意義は大きい。「過ちは繰り返しません 雲の峰」28日は、恒例の「ふくし村まつり」です。

皆様には、暑さ厳しき折くれぐれも御自愛されますように。



◆湘南希望の郷 家族部会の皆さまへ◆

家族部会長 眞鍋 直規

我が家のグリーンカーテンには、黄色い花と共にゴーヤの実が鈴生りです。光友会入口のバス停付近では合歓の花が可憐に咲き、また、通り沿いに植えられている百日紅が花を付け始めているのを見るにつけ、夏到来を感じます。この原稿が届く頃には、梅雨も明け、うんざりする暑い日が続いていることでしょう。

さて、28日には「ふくし村まつり」が開催されます。先日の定例会にて、焼きそばとバザー品とを販売することに決まりました。例年通り、バザー品のご提供と販売へのご協力、よろしくお願い致します。22日の定例会では、バザー品の値付けなど模擬店の準備を行います。

当日は、施設利用者の方々に楽しんでいただくことは勿論ですが、「ふくし村まつり」を通じて、地域の方々に広く「光友会」を知っていただく良い機会です。

特に模擬店を出店する行事は今年度最後となりますので、ご家族の方々にはできるだけ多くご参加いただき、盛り上げて参りませんか。

<8月・9月の行事予定>

◇8月22日（月）10:30～12:00

第3回定例会。

場所：湘南希望の郷2階会議室。

模擬店準備打合せ。

バザー品値付けなど。

◆8月28日（日）14:30～17:30

第24回ふくし村まつり。

場所：湘南ふくし村。

模擬店にて販売など。

集合時間：12:00

◆9月9日（金）16:50～18:30

第29回希望寄席。

場所：湘南台市民シアター。

担当者は受付手伝い。

セタコンサート開催

7月7日(木) 希望の郷食堂に於いて、第31回セタコンサートが開催されました。

朝から強い日差しが照りつける猛暑となったこの日、早めに到着したヤマハジェットの皆さんは、今年も元気いっぱい、1曲追加しての全18曲を演奏してくださいました。

迫力のある演奏と明るい歌声にのって、入居者の加茂さんが中央に出てはノリノリの踊りを披露して、会場を大いに沸かせてくれました。自治会挨拶で石原さんからも加茂さんは今回のコンサートの「MVP」と称されました。素敵な音楽と和やかな時間を皆で満喫でき、心地よい余韻を残して、無事終わることができました。



実力拮抗の好ゲーム

6月11日(土) 秋葉台体育館に於いて第19回ローリングバレーボール神奈川交流大会が開催され、希望の郷から4名の入居者の方が参加しました。チームとしてはいつも練習しているフルメンバーではなかったものの、岩戸職員という強力な「助っ人」の協力も得てゲームに臨みました。しかし第1試合、クラブチームで得点力の上回るこにこ会に0-2で完敗してしまいました。また、ここ数年優勝を重ねてきた日本一の強さと言われる兵庫選抜チームとの第3試合では、セットカウントこそ0-2で完敗しましたが、2セット合計で15点とったことは、少なからず来年に向けて励みとなりました。



烏帽子岩ダイナマイトブラザーズ

◆ 8 月の予定 ◆

健康課より

湘南第一病院 次田 Dr. 来診 8日・19日

御所見病院 多田隈 Dr. 来診 10日

厚誠会歯科来診

2日・9日・19日・23日・30日

行 事

花 火 大 会 6日 19:00

花火大会予備日 10日 19:00

住人生活会議 25日

ふくし村まつり 28日 14:30

ボランティア募集

連絡先(湘南希望の郷) ☎0466(48)4500

▶ パソコン操作支援

障がい者のためのパソコン操作支援ボランティアを募集いたします。パソコンの基本的な操作ができればどなたでも可能です。わかりやすく説明します。基本的に、肢体不自由・視覚障がいの方のパソコン操作を手助けしていただくものです。実施場所は湘南希望の郷(入所)・ケアセンター(通所)です。

実施時間は毎火曜日 10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 15:00 ですが、週2時間のみでもかまいません。

担当: 山崎・小中

▶ 村まつり

ふくし村まつりが8月28日(日)に行われます。住人さんのお手伝いをして頂けるボランティアを募集しています。

詳細はボランティア担当まで、お声を掛けて下さい。

担当: 米永

編集後記

いよいよ夏本番がやってきました。毎日「暑い暑い」とうなだれながらも、なんとか今年の夏も乗りきっていきいたいと思っています。さあ~夏と言えば皆さんは何を思い浮かべますか? 私は全国屈指の激戦区でもある、「高校野球神奈川大会」ではないかと思っています。毎年各球場に足を運びますが、あの球児達の掛け声、一生懸命にプレイする姿を見て私も力をもらいます。そしてもう一つの夏と言えば、夏の大イベントであります、「ふくし村まつり」です、着々と準備も進んでいるようで、今年はどんなイベントが予定されているのか楽しみにしております。

K・H